

～ハーバード流で学ぶ～ グローバル・アカデミー in 仙台

ハーバード20年の知見を、仙台で。

ハーバード・ビジネス・スクールで20年間教えた竹内弘高先生が監修・出演する、ハーバード流 self-learning オンライン研修プログラム「グローバル人材育成プログラム by Prof. Hirotaka Takeuchi」*が仙台初上陸！竹内先生含めたプログラム講師陣による3回のリアル講義も含めたブレンド型かつ完全カスタマイズ型の『グローバル・アカデミーin 仙台』として今秋開講します。

豪華講師陣による専門分野のオンライン講義と、ハーバード流のインタラクティブなセッションで、欧米のビジネス・スクールのMBAプログラムに行かずとも、短期間で効率よく「グローバル人材」としての資質を高めることが可能です。

*オンライン研修プログラムの概要については裏面をご参照ください。



💡 プログラム概要

開催日程：2025年10月10日（金）～2026年2月19日（木）

○内容：

- ・オンライン研修プログラムの受講（合計80～100時間程度）
- ・プログラム講師による対面イベントの受講
- ・zoomによるフォローアップセッション（月1回1時間程度）

○対面イベント（交流会含む）：

- ①キックオフ：2025年10月10日（金）18:00～20:30
- ②中間発表会：2025年12月3日（水）18:00～20:30
- ③最終発表会：2026年2月19日（木）18:00～20:30

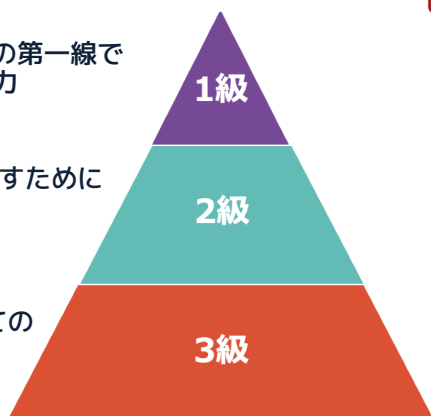
○会場：INTILAQ東北イノベーションセンター（仙台市若林区卸町2-9-1）

○講師：児玉教仁（①）、竹内弘高（②、③）

グローバルビジネスの第一線で活躍するための実践力

イノベーションを起こすために必要な実践力

VUCAの時代にすべてのビジネスパーソンに必須な基礎



🎓 募集概要

- 対象：グローバルなビジネスを志す仙台・東北地域在住の若者および社会人
- 人数：25名程度（応募多数の場合は選考あり）
- 参加費：無料（ただし対面イベント参加に必要な交通費等は自己負担）
- 要件：

①オンライン研修プログラムの受講・時間を期間中に確実に確保できること（合計80～100時間程度を想定）。

②基本的に全ての対面イベントに参加可能であること。

③グローバルスキルの習得に強い意欲があること（現時点でのスキルは問いません）。

●募集期限：2025年9月26日（金）18:00（結果は9月30日までにメールで通知予定）

●応募フォーム：<https://forms.gle/7u4fZhcEXDGG03mN6>



オンライン研修プログラムの概要

グローバル人材育成プログラム by Prof. Hirotaka Takeuchi

“Change or Die”の時代に、生き残る力を。

グローバルに活躍する人材を大勢輩出する仕組みをつくろう。

スポーツや科学の世界では、すでに現実になっているのにビジネスの世界ではまだそこまで至っていない。

ビジネスの世界は、VUCA (Volatility: 変動性、Uncertainty: 不確実性、Complexity: 複雑性、

Ambiguity: 曖昧性) の時代に突入し、最近ではDXやDEI、AIやGXなどへの対応に迫られています。VUCA

の時代において、“Stay as is”は許されず、“Change or Die”がグローバル・ビジネスの常識になりつつあ

ります。それもパーパスとヴィジョンを持って達成しなければならない。このプログラムのパーパスとヴィジ

ョンは、御社の未来を創る人々を「グローバル人材」に変化させることです。それも短期間に、スケール感

を持って。それを成し遂げるのがGlobal Academy からの「約束」であり、自身の名前をプログラム名に入

れた「想い」の表れでもあります。



Hirotaka Takeuchi

Hirotaka Takeuchi
Chairperson and Co-Founder

学ぶ内容：グローバル人材に求められる4つの実践力

戦略的思考	多文化理解	リーダーシップ	コミュニケーション
VUCA時代を戦うための考え方	ダイバーシティとの適応能力	変化と方向性を作り出すための資質	グローバルに通用する伝達術
・競争戦略 ポーター教授の理論 ・イノベーション戦略 クリステンセン教授の理論 ・グローバル戦略 ・Inside-out戦略 野中・竹内教授の理論	・メンタルモデル エリン・メイヤー教授の理論 ・日本と米国のビジネス文化 ・DEI ・生成AI	・リーダーvsマネージャー コッター教授の理論 ・オーセンティック・リーダーシップ ・ワイズ・リーダーシップ 野中・竹内教授の理論 ・パーパスとヴィジョン	・英文ビジネスメール ・ハーバード流ビジネス・プレゼンテーション ・プレゼンス ・デリバリー

ダイバーシティに富んだ講師陣

竹内 弘高 会長・共同創設者	児玉 教仁 プログラム・ディレクター	Jody Ono 特任講師	Eric Young 代表・共同創設者
米国カリフォルニア大学バークレー校経営大学院で修士号 (MBA)、博士号 (Ph. D) を取得。一橋大学名誉教授、2023年までハーバード・ビジネス・スクール教授。2019年より国際基督教大学理事長。	ハーバード・ビジネス・スクール (MBA) 修了。総合商社で多数の海外プロジェクトを手掛ける。グローバルアストロラインズ社代表として、イングリッシュブートキャンプなど多数のプログラムを構築。	一橋大学大学院 (ICS) 特任教授。「リーダーシップ開発」の必修科目をMBA生に教える。東京大学公共政策大学院でも同じ科目を担当。外資企業と共に「次世代ビジネス・リーダーシップ・ラウンドテーブル」を企画・主導。	イエール大学にて化学工学学士を取得。西ドイツ証券アジア地域のCEOを務めた後、海外留学のアゴスジャパン、語学学習サービスiKnow! を立ち上げ、現在はAIを用いたナレッジマネジメントプラットフォーム企業のCEO。